

【新装版】

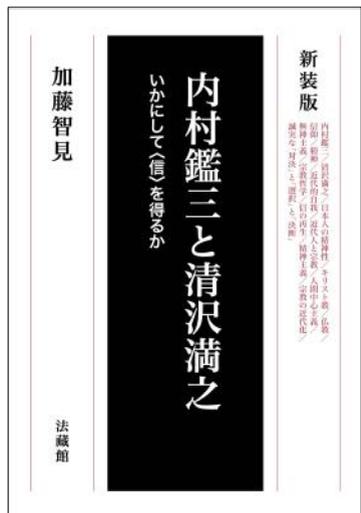
内村鑑三と清沢満之 いかにして「信」を得るか

かとう ちけん

加藤智見著

▼46判並製カバー・278頁・本体一、九〇〇円十税

2020年4月刊行



「信仰」はいかにして得られるのか？
本書は積極的・自覚的に自らの信仰
を選択した二人を通して、「宗教の近
代化」を考察する。

【目次】

序 説

- 一 宗教の近代化について
- 二 選択の系譜

第一章 内村鑑三

- 一 近代的自我の形成
誕生・少年時代・札幌農学校・挫折と結婚の失敗・米
国での回心
- 二 近代日本人としての苦悩
北越学館・不敬事件・筆をとって生きる
- 三 近代社会との対決
『万朝報』・『東京独立雑誌』・夏季講談会
- 四 近代人としての対決と選択
『聖書之研究』・無教会・足尾銅山鉍毒問題・非戦・娘
ルツの死
- 五 近代人と宗教
第一次世界大戦・近代人とは・親鸞への関心・再臨
信仰とその運動・晩年と死

第二章 清沢満之

- 一 近代的自我の形成
誕生・東本願寺育英教校へ・東京大学時代

- 二 近代人として
京都市の選択と決断・京都尋常中学
- 三 自己との対決と信仰の選択
禁欲生活・肺結核・回心
- 四 伝統教団との対決と決断
学制改革・宗門革新運動・挫折
- 五 近代人と精神主義
西方寺での孤独とエピクテトス・真宗大学の経営
と挫折・精神主義と死

第三章 両者における宗教の近代化

- 一 内面的近代化
 - 二 実践的近代化の諸相
非戦・教育の問題・独立・自由・病と宗教・死と宗教・
青年と宗教・教会観と寺院観・結び―宗教の近代化
と国際化―
- 注／参考文献／比較年譜／あとがき

◆著者略歴

一九四三年、愛知県に生まれる。一九六六年、早稲田大学
第一文学部卒業。一九七三年、早稲田大学大学院文学研究
科博士課程修了。早稲田大学、東京大学、同朋大学講師を
経て東京工芸大学教授。同大学名誉教授、真宗大谷派光専
寺住職、学道塾主宰。二〇一七年八月没。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様 冊
加藤智見著	法藏館
新装版 内村鑑三と清沢満之 いかにして「信」を得るか	本体一、九〇〇円十税
ISBN: 978-4-8318-6571-7 C0014	
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

宗 教